

第155号

立校一會一
市 中 学 集 師 員 刷 刷
田 林 編 母 化 印 印
豊 前 一 父 文 一 西 三 印

まえばやし

生徒会役員紹介



私たち前期生徒会は、「希笑伝結」というスローガンのもと、他学年との交流に特に力を入れて活動をしてきました。新しい活動を行う際には、不安や緊張もありましたが、前中生が笑顔で参加してくれる姿に、活動のやりがいを感じる事ができました。これからも前林中学校が、笑顔あふれる明るい学校になってほしいと願っています。

前期生徒会長 榊原 煌晟



後期生徒会長 三浦 遥花

私たち後期生徒会は、「自分たちの学校は自分たちで創る」という精神のもと、全校生徒や地域の方々とのつながりを大切にしながら、さまざまな生徒会活動に取り組んでいます。そして、今年度前林中学校が目指す「二流の中学校」の実現に向けて、全校生徒と協力しながら、私たちの代にふさわしい活動を創り上げていきます。

前中の星座～ 体育祭

5月14日



2年4組 谷内 柚葵

私たち2年4組が優勝したとき、これまでの頑張りが報われたようで、嬉しさがこみ上げてきました。それはやはり、2年4組のテーマである切磋琢磨を忘れず、練習に取り組んできたからだと思います。そして、表彰台に登ったときに、体育祭で一番を取った学級として見られることを実感しました。これから全員が優勝した学級に見合った姿を見せていきます。

1年2組 竹腰 那柚

私たちは学年の目標である「輝く」を意識して頑張ってきました。練習のときは意見が合わず、仲間との関係に亀裂が入ったことが何度もありました。でも、私たちは「輝く」ということを忘れずに優勝を目指して必死に練習をしてきたからこそ、総合優勝を勝ち取ることができました。体育祭を通して、学級の絆がもっと深まりました。

星河一天～繋げ



総合結果

	1年	2年	3年
優勝	2組	4組	1組
準優勝	4組	1・3組	3組
3位	1組		6組

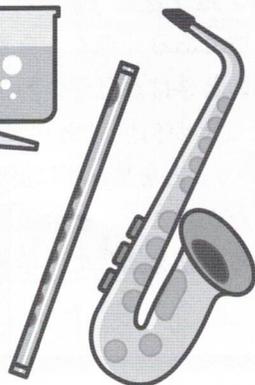
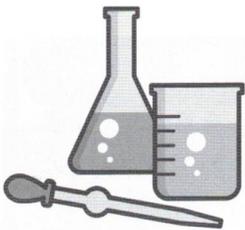
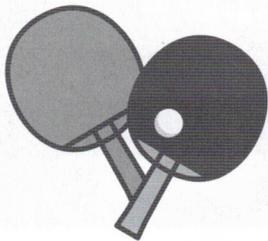
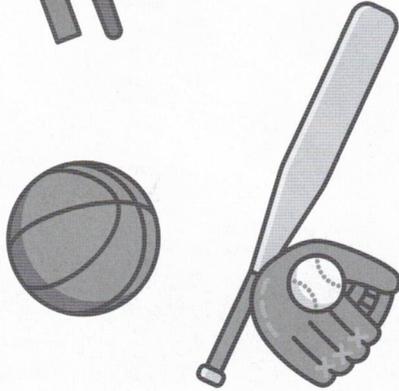
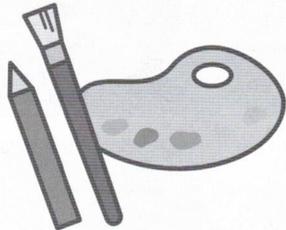
3年1組 横山 夕華

体育祭を通して「考動」ができるようになるため、仲間と共に練習に励みました。その結果、総合優勝をすることができましたが、私は何よりも、「学級全員リレー」で学級全員が全力で応援する姿が印象に残っています。チーム一丸となり、深まった絆を今後の学校生活に生かし、卒業までこのメンバーでよかったですと思えるクラスにしていきたいです。

ソフトボール部

河本 愛華

私のソフトボール部での一番の思い出は、今年の夏の大会です。先輩たちの最後の大会で、目標の西三大会に出場することができず、悔しい思いをしました。来年こそは夏の大会で西三大会に出場できるよう、日々練習に励んでいます。今年の夏の大会も大切な思い出ですが、来年の夏の大会の方がもっと素敵な思い出になるように、チームみんなで力を合わせて頑張りたいです。



バスケットボール部女子



高森 美空

私たち6人は、中学へ入学する前からバスケットを通じて、長い時間を共に過ごしてきました。ぶつかり合うこともあれば、試合で実力を出し切れず悔しい思いをしたこともありましたが、先輩や先生方、そして家族の支えのおかげで、最後まで挑み続けることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。この3年間で得た経験を生かし、これからも前向きに、全力で頑張っていきたいです。

バスケットボール部男子



加藤 康真

私たちは、日々の練習を通して、チームメイトとびを分かち合ったり、声掛けて仲間を鼓舞したりしながら、チーム一丸となってプレーすることができました。最後の大会では、初戦敗退という悔しい結果終わってしまいましたが、最後まであきらめずにやることができました。試合で勝つ喜びや、仲間が辛くときに声を掛けて支え合うなど、チームで団結することで多くのことを学び、貴重な経験を積むことができました。この経験を高校でも生かしていきたいと思います。

卓球部女子



小山 美玲

女子卓球部は「引退したときに卓球以外でも成長できる部活動」を目指して、日々練習に取り組んできました。私はこの3年間、最高の仲間と、多くの方々の支えのおかげで、最後まで全力でプレーすることができました。部活動を通して、同じ目標に向かって仲間と練習することの楽しさや、その大切さを学びました。試合中に仲間と応援し合ったこと、どんな時も声を掛け合いながら過ごした日々、そして練習のすべてが、私にとって最高の思い出です。

卓球部男子



横川 千暁

僕は、この3年間で仲間の大切さを学びました。特に夏の大会では、仲間の応援があったからこそ、西三大会という目標を達成することができました。それは僕たちの努力が報われる瞬間でもありました。この卓球部の仲間と過ごせたこと、卓球部の一員でいられたことが本当に幸せです。今まで支えてくれた先生、コーチ両親への感謝の気持ちを忘れず、教わったことを生かして、これからも頑張っていきたいです。

コンピュータ部



高桑 侑之

この3年間の部活動は、まさに波乱のそのものでした。僕が1年生のときは新入部員が5人と少なく、3年生が引退したときは、活動する部屋がとて広く感じられました。それでも、日々のタイピングや、行事に向けた動画・ゲーム作成に励み、明るい雰囲気が広がる中で、頼りがいのある優秀な後輩たちが入部してくれました。今では20人を超える大きな部活動となり、たくさんの人と交流できるこのクリエイティブな部が、僕は大好きです。

美術部



丸山 詩央

これまでの部活動で思い出に残っていることは、文化祭の看板づくりです。全員が力を合わせて制作する中で、普段はあまり関わりのなかった先輩や後輩とも話さきっかけができ、交流生まれました。また、協力して制作をすることで部内の団結が強くなった気がして、とても楽しかったです。完成した看板が文化祭の舞台飾られているのを見たときは、大きな達成感感じて、すごくうれしかったです。

万歌繚乱 文化祭

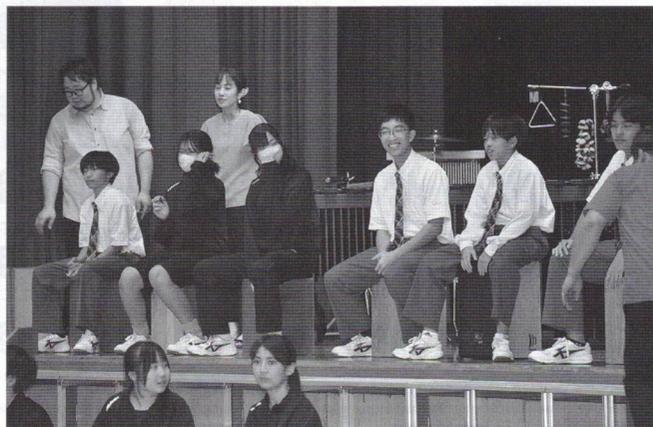
～歌い咲かせる個性の花～

10月17日



3年6組 平山 晴香

今年の文化祭から「合唱コンクール」が始まりました。私たちが取り組んだ曲は、「走る川」で、テンポの変化が激しく、みんなの歌と、私の伴奏を合わせるのがやっとなりました。練習では、歌を録音して改善点を探すなど、自分たちで工夫しながら取り組みました。練習を重ねるごとに歌声がそろい、本番では緊張しましたが、全員が仲間を信じて歌い、最優秀を受賞することができました。文化祭で培った絆を、これからも大切にしていきたいと思ひます。



ハンドボール部女子



杉本 美音

私はハンドボール部に入学して、仲間の大切さを学びました。私たちはいつも笑顔で、助け合いながら頑張ってきました。試合中、自分たちがうまくプレーできずじけそうな時、仲間のあきらめない姿を見ると、私も頑張ろうと思うことができました。また、いつも優しく教えてくださるコーチ、試合中応援してくれる後輩や先輩、多くの人たちに支えてもらい、感謝の気持ちでいっぱいです。

ハンドボール部男子



船越 公介

とても思い出に残る3年間でした。ハンドボール部での活動を通して、チームスポーツならではの楽しさや難しさを実感し、キャプテンとしても人としても大きく成長することができました。最後の大会まで、チーム7人全員でプレーできたことは、本当に楽しく、かけがえのない経験です。部活動で学んだことを糧に、これからの生活や新たな経験も前向きに取り組んでいきたいです。

部活 紹介

部活動の思い出などを
部長さんへ聞きました

バレーボール部



宮岡 小夏

ただ楽しいだけじゃない、深く有意義な3年間でした。振り返れば、ただひたすらにボールを追いかけた時間も、勝利の喜びに沸いた時間も、仲間とぶつかり合った時間も、すべてが私たちの大切な思い出です。ずっと支えてくれた多くの人への感謝の気持ちを忘れず、これからも後悔のないよう、何事にも全力で向き合っていきたいです。

陸上競技部



陸上部女子 藤井 萌音

陸上は身体的にも精神的にもきつことが多く、仲間の支えがなければ、ここまで頑張ることができませんでした。市内大会では、優勝することができ、改めてチームの存在の大きさや、これまで支えてくださった方々への感謝の気持ちを強く感じました。陸上は個人競技ではありますが、いつも仲間の存在がそばにあり、チームのみんなは私にとってかけがえのない存在です。

陸上部男子 古賀 清敬

3年間陸上部の先輩方の「カッコいい」姿を目標に、努力を重ねてきました。記録が伸びず、不安になることもありましたが、家族や先生方、そして仲間の支えがあったからこそ、乗り越えることができました。長距離では、駅伝全国出場を目指し、仲間でありライバルでもあるみんなと互いに高め合ってきました。陸上部で過ごした日々は、僕にとってかけがえのない思い出であり、たくさんのことを学べた貴重な体験です。

科学部



曾根 大翔

科学部での一番の思い出は、文化部発表会です。7人という少ない人数で、どうすれば見ている人を楽しんでもらえるか、たくさん話し合いを重ねました。発表本番、体育館が大きな拍手に包まれた瞬間は、この上ない達成感を味わうことができ、最高の思い出になりました。顧問の先生方、そして共に過ごした科学部のみなさんには感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

園芸部



谷口 奈菜詩

園芸部で過ごした時間は、いつも笑顔にあふれていました。花や野菜を育てる作業は大変なこともありましたが、同級生や後輩のみんなと元気に活動に取り組んだおかげで、どの瞬間も楽しい思い出ばかりです。何でも話を聞いてくれる先生、そして部員一人一人の明るさややさしさに支えられ、楽しく活動することができました。この部活で出会えた仲間と過ごした時間は、私にとってかけがえのない大切な宝物です。

吹奏楽部



金子 史佳

私たち吹奏楽部は「楽輝進越」というスローガンのもと、部員全員で努力を重ねてきました。このメンバーで初めて出場した大会では金賞を受賞しましたが、その中に悔しさもありました。その気持ちを糧に練習を重ね、県大会で再び金賞を受賞した時の演奏は、これまでで一番よかったと思える演奏でした。3月のスプリングコンサートでは、笑顔と感謝を忘れず、一音一音を大切に演奏したいです。

修学旅行

6月10～12日



3年1組 浅草(浅草寺)



3年2組 ホテル朝食会場



3年3組 浅草(浅草寺)



3年4組 お台場



3年5組 お台場



3年6組 東京ジョイポリス



3年5組 保田 鷹成

FAMILY学年はよりよい修学旅行にするために、時間管理、あいさつ、話す聞く力を学校生活で磨いてきました。その成果として、修学旅行では活動時間を十分にとることができ、楽しい時間をつくれました。気持ちのよいあいさつでコミュニケーションをとることもできました。これからも一流の前中生になれるように、日々の生活に目標をもって過ごしていきます。



部活壮行会



文化部発表会



編集後記
 制作にあたり、生徒の皆様、先生方には多大なご協力を頂き誠にありがとうございました。
 これからも学校生活の様子を皆様にお届けできるよう、文化委員一同精一杯努めてまいります。

文化委員会



令和8年度

第11期

回覧

とよた市民福祉大学

受講生募集

福祉入門コース

地域福祉の“はじめの一步”を学びます

開催期間

令和8年6月～11月(全12回)

受講要件

- ①豊田市在住の15歳以上の方
(高校生以上)
- ②受講終了後に地域福祉活動をした
みたい方
- ③12回すべてに出席できる方

上記すべてに当てはまる方

家庭介護コース

地域の担い手、地域の介護人材として
介護の基礎を学びます

開催時期

令和8年6月～8月(全8回)

受講要件

- ①豊田市在住の15歳以上の方
(高校生以上)
- ②介護に関心のある方、または
受講終了後に介護の分野で
活躍したい方
- ③8回すべてに出席できる方

上記すべてに当てはまる方

福祉入門・家庭介護 両コース共通事項

申込期間	令和8年3月3日(火)～31日(火)	※必着
受講料	3,000円	
会場	豊田市福祉センター(豊田市錦町1丁目1番地1)	
定員	30名程度	※書類選考を行い、4月21日までに受講の可否を郵送

お問合せ
お申込み

豊田市社会福祉協議会 共生推進課 (日・月・祝日休み)
〒471-0877 豊田市錦町1丁目1番地1 (豊田市福祉センター2階)
Tel.0565-31-1294 / Fax.0565-33-2346



カリキュラム

福祉入門コース

家庭介護コース

午後1時～午後4時 土曜日

1回目は午後1時～午後3時30分
2回目は午後1時～午後4時30分

午前10時～午後4時 木曜日

1回目は午後1時～午後3時30分(1回のみ土曜日)
4回目は午前10時～午後3時

①	6/13	入学式・講義①市民公開講座
②	6/27	地域福祉の "はじめの一步"を学びます 〈講義〉 ・地域福祉分野 ・障害福祉分野 ・児童福祉分野 ・高齢者福祉分野 ・福祉概論 など
③	7/11	
④	7/25	
⑤	8/8	
⑥	8/22	
⑦	9/12	
⑧	9/26	
⑨	10/10	
⑩	10/24	関心のあるテーマを見つけ、テーマ別でグループより「はじめの一步」を試みる
⑪	11/14	
⑫	11/28	課題別報告・修了式

①	6/13	入学式・講義①市民公開講座	
②	7/2	地域の担い手、地域の介護人材として介護の基礎を学びます 〈講義〉 ・介護保険 地域包括支援センター ・介護サービス ・認知症の理解 ・衛生管理と栄養のサポート ・介助者の心理 ・障害者の理解 など 〈実技〉 ・介護技術の基本 ・高齢者擬似体験	
③	7/9		
④	7/16		
⑤	7/23		
⑥	7/30		
⑦	8/20		
⑧	8/27		講義・修了式

※併願・同時期受講はできません
※体調不良等により欠席する場合は補講対応あり
(但し家庭介護コースの実技は補講対応不可)

募集要項・受講申込書について

豊田市社会福祉協議会(共生推進課・支所・出張所)、交流館等にて2月下旬より配布いたします。
本会HP(表面のQRコード)からもダウンロードできます

受講の流れ

配布

2月下旬～
社協・交流館・
HPなどで申込書
を配布

申込み

3月3日(火)～
31日(火)
共生推進課に
申込み

決定

書類選考を行い、
4月21日までに
受講の可否を郵送

受講

6月13日(土)
入学式・
講義①に出席

高岡公園体育館だより

「ZUMBA」

【開催日】 第1・3水曜日 13:30~14:30

【参加費】 1,000円/回 ※初回無料体験できます

【内 容】 ラテン系の音楽とダンスを組み合わせた
フィットネスエクササイズです。



音楽によって体を動かしてストレス発散♪

「運動神経バツグン！キッズ教室」

【開催日】 毎週木曜日 19:00~19:55

【参加費】 1,000円/回 ※初回無料体験できます

【内 容】 様々な運動を通して体を動かす楽しさを知り、
運動の基礎能力上達を目指す教室です。

(対象：4歳～8歳)



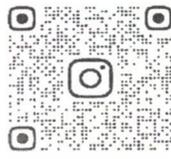
☆ほかにも講座を開催しています☆

↓詳しい情報・年間予定はコチラ↓

高岡公園HP



Instagram



@TAKAKAWAKOJEN_TAIKUKAN

Face book



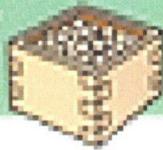
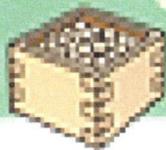
皆様のご参加をお待ちしています♪
チケットは1枚から販売しています。
当日受付でお申し込み下さい。
※定員になり次第受付を終了します

指定管理者

ホームックス株式会社

高岡公園体育館 0565-54-0601

〒473-0934 豊田市中田町川向8番地



認知症カフェ

「いこまい」

毎月第4木曜日に開催中！



参加費：100円

どなたでもご参加
いただけます

[日時] ▶▶▶ 2月26日(木) 10:00～11:30

[会場] ▶▶▶ 前林交流館 大会議室

[内容] ▶▶▶ 歩き方チェック

寒い日が続いていますね。お変わりなくお過ごしですか？

2月は福祉用具のヤマシタさんをお招きし、歩き方チェックを行います。皆さんの歩く様子、正しく歩けているか機械を使って測定します。ご参加お待ちしております！



以下の場合にはカフェを中止します。ご了承ください。

○当日午前9時の時点

- ・豊田市に警戒レベル3～5の避難情報が発令されている場合
- ・「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)」が発表された場合
- ・気象情報等により、事前に大規模災害が発生することが予測される場合

○その他

- ・豊田市内で震度5弱の地震が発生した場合
- ・何らかの理由により、前林交流館の会場が閉鎖されている場合

認知症カフェ内で、楽器演奏、踊り等を披露して下さるボランティアさんを募集中。

● 問い合わせ先 ●

つつみ園地域包括支援センター

電話

0565-51-5206

大勇門

豊田市立前林中学校
令和7年12月18日(金)
前林中学校だより NO.11
文責:教頭

地域の方にはたくさん関わっていただきました

12月4日(木)、本校の恒例行事である「マラソン大会」を開催しました。生徒たちは、保健体育科の授業で走り方を学び、自分の記録をもとに目標を立て、本番ではそれぞれのペースで力いっぱい走り抜きました。当日は、保護者や地域の皆様の温かい声援に応えるように、懸命に走る姿がみられました。

大会の安全管理には、父母教師会の皆様にご協力いただきました。交通安全や沿道での交通整理など、細やかなご配慮のおかげで、生徒たちは安心して走りに集中することができました。

また、寒い中、地域の方々約50名が朝早くから集まり、豚汁の炊き出しを準備してくださいました。前林発展会の皆様、民生児童委員の皆様、そして地域学校共働本部の呼びかけに応じて参加して下さった「前中応援隊」の皆様、本当にありがとうございました。走り終えた生徒たちが豚汁を受け取った瞬間、疲れを忘れた笑顔と達成感が広がり、温かい湯気とともに地域の思いやりが心にしみわたったようです。皆様のご支援が、生徒たちにとって大きな励みとなりました。本年度も、地域の方々と笑顔や感謝の言葉を交わす場面が多く見られ、地域と学校が一体となって子どもたちを育てる力を改めて感じました。今後とも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

地域の方と深めた道徳科の授業・人権教室

人は日々勉強に励みますが、何のために勉強をするのでしょうか。先日、勉強にたいへんに励んだ方を題材にした道徳の授業を行いました。その方は、村上忠順翁です。授業では、この方が「地域に愛される」理由を考えました。教材に登場する村上忠順翁は、勉強するときは集中して勉強し、学んだことを世のため人のために役立てたそうです。こうした姿勢が、地域との良好な関係を保つことにつながったのでしょうか。

また、12月8日(月)には人権教室がありました。人権擁護委員の方にお越しいただき、オンラインでの全体講話とグループでの話し合いを通じて、授業を立案・実施してくださいました。話し合いのテーマは「ちがいのちがい」です。「あってよいちがい」と「あってはいけないちがい」について考え、意見を交わす中で、相手を認め合うことの大切さを深めました。



マラソン大会での豚汁の炊き出しの様子



村上忠順翁についての道徳科の授業



人権擁護委員と共に行った人権教室

「きずなネット」について (保護者アンケートより)

Q: きずなネットで案内される学年通信や進路通信を見る際、ID・パスワードが必要になります。配信のメール文面にその都度ID・パスワードを記載してもらえると入力しやすいです。

A: パスワード等をメールで配信することは市のガイドラインで禁止されています。4月に配付したパスワードをご利用ください。

Q: きずなネットでのお便り配信時、学校のホームページのリンクではなく、お便りを添付ファイルにしてほしい。

A: 学校が発行する各種お便りは、氏名等の個人情報や、下校時刻を含めた行事予定を掲載しています。このため、市のガイドライン上、メール本文へのデータ添付をせず、HP上にパスワード付きで掲載し、メールにリンクを貼っています。ご理解いただきますようお願いいたします。

「前中応援隊」の方々にも学校支援をいただいています

前林中学校では、下校見守り隊・図書ボランティアを始めとした数々のボランティアの方々には支援されています。

<活動の例> ・教科書の仕分け ・書き初め作品の展示
・花壇等への苗植え ・ミシンを使った手さげ袋づくり

「前中応援隊」に登録いただいた方に、LINEオープンチャットにてボランティア情報を配信しています。まずは、情報をご覧くださいだけでも結構です。地域の区長様、民生児童委員様、保護者様に多数登録いただいています。「子どもに関わる活動ができた」「ボランティア同士のつながりがもてた」といった参加者からの声をいただいています。興味のある方は、HPに案内を掲示してありますので、ご参加ください。

※前林中学校HPに掲載の案内は保護者用閲覧パスワードを設定しています。地域の方でご登録を希望される場合は、前林中学校 担当までご連絡ください。
担当 教頭 番(ばん)
電話 0565-52-1353



前中 HP 地域学校共働本部
「前中応援隊」オープンチャット登録案内

サロン・ド・六鹿

発日：令和8年1月吉日
発所：サロン・ド・六鹿
題字：石川隆之氏
文責：(代表)永坂 信俊

『令和8年六鹿春の作品展』 展示作品募集のご案内

本年も下記のように作品展を開催します。六鹿邸のある高岡地区にお住まいの方のみならず多くの皆様に努力の成果を出品していただき、六鹿邸の春の庭園と併せて鑑賞する機会を設けたいと思います。奮って出品くださいますようご案内いたします。

邸内の桜の大樹が、満開で皆様の作品を祝ってくれることを願っています。

記

1. 展示期間 令和8年3月21日(土)～3月29日(日) ※23日(月)は休館日です。
・毎日10時～16時(21日は12時から、29日は14時まで)
2. 会場 六鹿会館内和室・縁側等
3. 展示種目 絵画、書、短歌、俳句、絵手紙、写真、彫刻、陶芸・手工芸品、等
4. 出品申込 ○出品は、原則として1種目につき1点とします。
・絵手紙は数枚を適当な台紙にまとめて1作品とします。
○出品を希望される方は、準備の都合上、裏面右の「出品申込票」に必要事項を記入して、3月8日(日)までに
・投函 ⇒ 六鹿邸玄関内の白い木箱(2月設置)へ
・FAX送信 ⇒ 0565-52-7230 足立一男 へ
・郵送 ⇒ 〒473-0934豊田市前林町丸根9 永坂信俊 へのいずれかの方法で提出してください。
5. 作品搬入 令和8年3月21日(土) 午前10時～12時
・作者名と作品名が分かるように、作品の表に裏面左の「作品名札」をセロテープ等で付けて搬入してください。
・箱や袋等を邸内に残される場合は、それらにも記名しておいてください。
・搬入次第展示します。ご協力ください。
6. 作品搬出 令和8年3月29日(日) 午後2時～4時
7. 備考 ○「出品申込票」「作品名札」は、必要な記載があれば他の用紙でも構いません。また、この案内チラシは六鹿邸(玄関内)等で入手できます。
○作品搬出入に都合が悪い方、尋ねたいことがお有りの方は、「サロン・ド・六鹿」代表:永坂信俊(☎0565-53-4386)までご連絡ください。



作品名札(搬入時、作品の表に貼付)

種目	
作品名	
氏名	

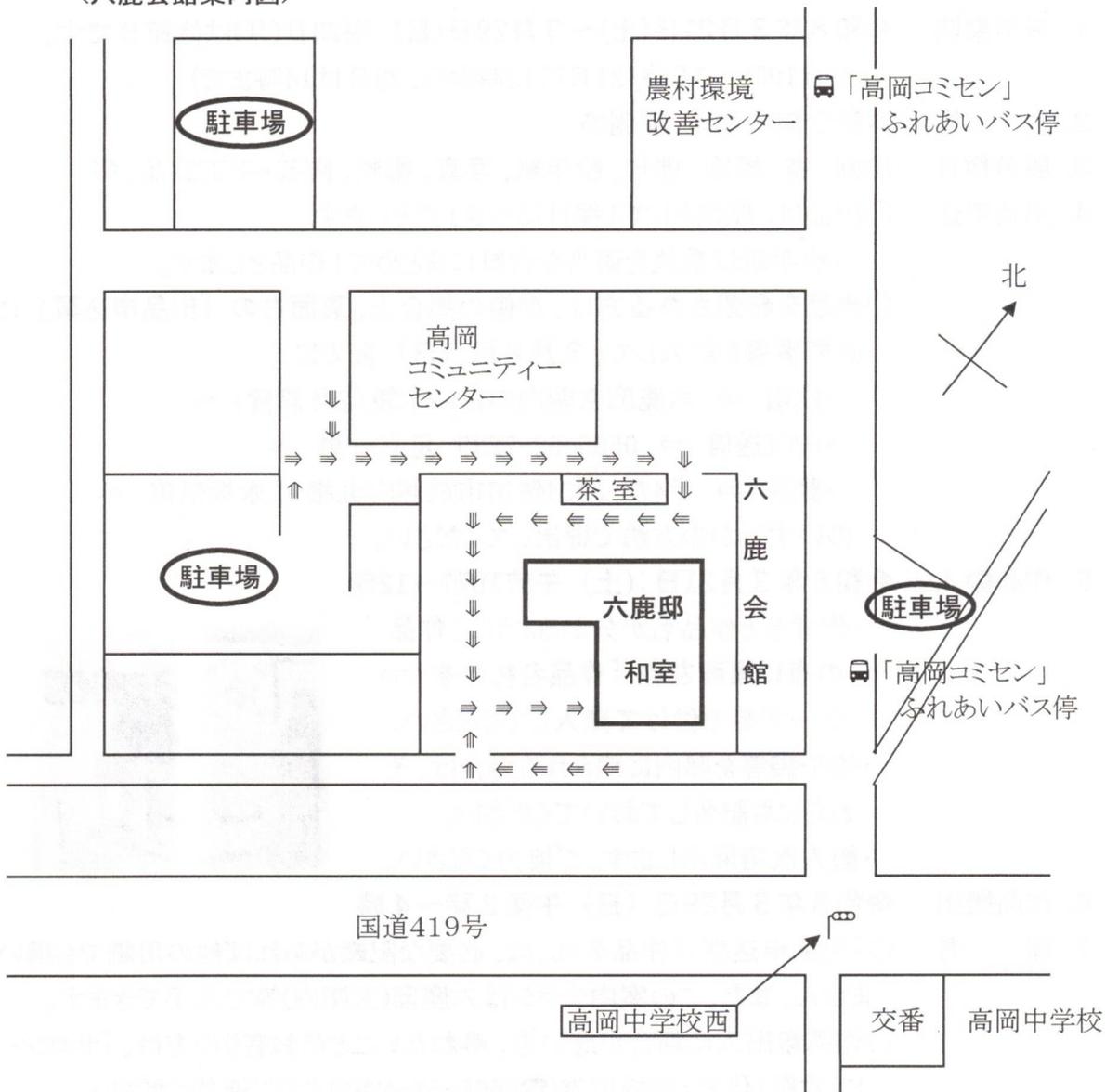
出品申込票(3月8日までに提出)

種目			
作品名			
大きさ (cm)	縦	横	高さ
		×	×
住所	〒		
氏名			
電話			

切り取り線

切り取り線

<六鹿会館案内図>



三世代でつながり、笑顔が広がる広報誌

ぼらんていあ だより

No. _____
452
2026.01

特集

豊田市社会福祉協議会
法人化50周年記念イベント
「ぼらんて君の遊び場」



ぼらんていあだよりが
今号より全面リニューアル!!
8ページに増量し、
隔月発行になりました!

CONTENTS

[特集]

豊田市社会福祉協議会
法人化50周年記念イベント
●登録ボランティア紹介
●コーディネート事例

- ボランティア募集情報
- 応募コーナー「写真でひとこと」
- お便りコーナー
- ボラセンからのお知らせ



豊田市社会福祉協議会
ボランティアセンター

本誌の発行には共同募金配分金が使われています



豊田市社会福祉協議会 法人化50周年 記念イベント

豊田市社会福祉協議会は法人化50周年を迎え、10月4日(土)に豊田市福祉センターで記念イベントが開催されました。

そこでボランティアセンターでは、ボランティア活動者の方々と共に、子ども達にぼらんて君を知ってもらい、楽しんでもらえる場を作り上げたいという思いで「ぼらんて君の遊び場」というブースを出展しました！



ボランティアセンター 出展ブース ぼらんて君の遊び場

出展ブースのぼらんて君の遊び場では、「ぼらんて君の被り物」、「バルーンアート」、「景品」、「ぼらんて君のトリックアートパネル」によるフотスポットの4つのコーナーで、来場した子ども達が楽しめるブースを用意しました。



イベントでは、小原地区の小学生らが協力して作った牛乳パックの可愛らしい「ぼらんて君の被り物」を配布し、「バルーンアート」コーナーでは、会場装飾に加え、花のステッキや剣など多彩なバルーングッズをプレゼント。

「景品」コーナーでは、懐かしいガラガラ抽選で出た目に応じてお菓子を配布し、子どもたちは緊張しつつも楽しそうに参加していました。

また「ぼらんて君トリックアートパネル」のフотスポットでは、被り物やバルーン作品を手にした子どもたちが笑顔でポーズを決め、ご家族の微笑ましい姿も多く見られました。

📷 当日の様子はこちら

Instagramで当日の様子をお届けしています。ぜひご覧ください！



<https://www.instagram.com/toyotashakyo...vc/>

「ぼらんて君の遊び場」は、多くのボランティアの力で作り上げられました。豊田東高校の生徒は各コーナーの案内や写真撮影を担当し、加茂丘高校の生徒やバルーンアートキュート12の皆さんは、大きなアーチから配布用の作品まで多彩なバルーンアートを制作。小原の地域住民の方々には被り物づく

りに協力していただき、とてものにぎやかで温かい空間となりました。

今後もボランティアセンターは、活動続ける人も、始めようか迷っている人も、みんなが地域でいきいきと関わり合えるよう支えていきます。ボランティアの相談は豊田市社協ボランティアセンターまで。



登録ボランティアグループ紹介



登録グループ名

あまりやんず

活動内容

バルーンアート

保育園や高齢者施設、地域イベントなどでバルーンパフォーマンスや装飾、販売、講師など幅広く対応。

ステージ演出やフォトブース制作まで実績も多数。材料費と交通費のみで活動しているため、まずは気軽にご相談ください。

● 成り立ち バルーンアートに魅せられて

あまりやんずは、ボランティア活動をきっかけにバルーンアートに魅了された3人組です。保育学生時代に一人暮らし高齢者宅の訪問や障がい支援など多様なボランティアを経験し、そこで出会ったバルーンアートに惹かれて師匠のもとで技術を磨きました。卒業後は保育・介護それぞれの専攻に進みつつ「あまりやんずサークル」を設立し、学業と並行して活動を継続。社会人になってからも福祉の仕事に携わりながらパフォーマンスを続け、コロナ禍での停滞を乗り越えて想いをつなぎました。何度も話し合いを重ね、2024年1月にSNS開設とともに「あまりやんず」として本格始動。現在はバルーンパフォーマンスに限らず幅広い活動に挑んでいます。

● 想い 一瞬を、一笑に。

あまりやんずは【一瞬を、一笑に。】をモットーに、短い時間でも思い出して笑顔になれる関わりを大切にしています。自分たちも楽しむ姿勢を忘れず、面白いことやワクワクすることには全力で挑戦。誰かの「やってみたい」を3人で叶えることを大切に活動しています。

このグループに興味のある方、依頼したい方
また取材を希望のグループは
ぜひ社協までお問い合わせください

あまりやんず
Instagram



メンバー紹介

- すくろー(黄緑色)
メガネと帽子がトレードマーク。だがメガネにレンズはない。
- さにー(びんく色)
たくさん食べてよくしゃべる。お仕事は保育と介護の二刀流。
- まるうーま(黄色)
チャームポイントはタマネギヘアー。チョココミットとラーメンが好き。





ボランティアセンターでの

コーディネート事例

「バルーンアートの魅力を ボランティアで発信」

活動のきっかけ PROLOGUE

尾張地区を拠点に活動していた「あまりやんず」。活動拡大のためにボランティアセンターを訪れ、ボランティア登録をしました。対応した職員は、メンバーの屈託のない笑顔が印象的で「希望や喜びを届けるバルーンアートの魅力を最大限表現してくれるはずだ」と期待しました。

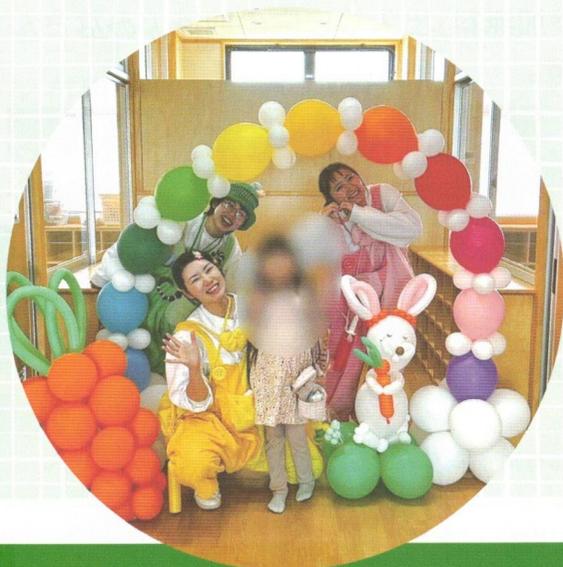


それから... AFTER THAT

登録後、なかなか依頼に恵まれずコーディネートができないうま数か月が過ぎたある日、大規模イベントの主催者から「会場を楽しい雰囲気盛り上げるアイデアが欲しい」とボランティアセンターへ相談がありました。

対応した職員はすぐに「あまりやんず」メンバーの笑顔を出し、さっそくメンバーへ打診しました。

連絡を受けたあまりやんずメンバーから「心に留めていてくださりありがとうございます！心を込めて制作します！」と快諾を得て、その後話はとんとん拍子に進み、イベント会場の大きなメインアーチの制作が決まりました。



メンバーからのメッセージ

MESSAGE

これからも「あまりやんず」として心を込めて活動し、会って、触れて、笑顔になっていただける時間を届けます！

イベント会場で見掛けたら、気軽に声をかけてくださいね！



ボランティア募集情報

予約なしで
参加OK!

豊田市福祉センター
3階交流コーナー

DE ボランティア活動

対象 どなたでも
費用 無料

「毎月」開催

☑ 使用済み切手&ベルマーク整理作業

日時 2月5日(木)/3月5日(木)
午前10時～正午

- ・使用済み切手の周りを切る作業
- ・ベルマークを切り取り仕分ける作業

「偶数月」開催

☑ ぼらんていあだより発送作業

日時 2月26日(木)
午前10時～正午

- ・たよりを数えて封筒に入れる作業

「奇数月」開催

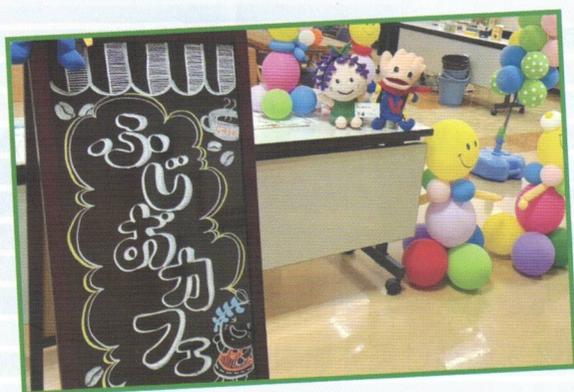
☑ “誰か”の役に立つ作業

日時 3月19日(木)
午前10時～正午

- ・“子どもの居場所”で使うものを新聞紙で作ります

ボランティアセンター
出張所・支所紹介

ボラマンなかまの輪 ∞



午前にはボランティアグループ「サロンふじなん」による淹れたてのドリップコーヒーを飲みながら、切手・ベルマーク整理のボランティアを行い、午後からはボランティアグループ「トッキーズ」による包丁研ぎ体験をおこなっています。

地域の人とおしゃべりしながら気軽にボランティアができる「ふじおカフェ」でみなさんをお待ちしています。

社協 藤岡支所
(ふじのさと)

ふじおカフェ

ふじおカフェは、社協藤岡支所で使用済み切手・ベルマーク整理作業活動として、偶数月第2木曜日に開催しています。「気軽に誰でも行ける、誰もが活躍できる、新たな出会いの場が見つかる」ことを目的とした、参加無料・出入り自由の地域のみなさんの居場所です。



盛り上げ協力
いただいた皆さん

- ☕ サロンふじなん(ドリップコーヒー)
- 🔪 トッキーズ(包丁研ぎ)
- 👂 傾聴ボランティア(傾聴講座修了生)

この事業は、赤い羽根共同募金の財源を活用して運営しています

応募コーナー

写真でひとこと

今号の写真▶



写真を見て思いついたひとことを投稿する大喜利「写真でひとこと」のコーナーです。右の写真を見て思いついた、あなたの「ひとこと」のご応募をお待ちしております。

楽しい！おもしろい！と思える回答の中から一部を次号以降のこのコーナーで掲載します。

応募の中から抽選で5名の方に500円分の図書カードをプレゼントします。応募方法はハガキに右記内容を記入し投函する方法と応募フォームから入力する方法があります。

応募フォーム



切手 471-0877
 豊田市錦町1-1-1
 豊田市社会福祉協議会
 ボランティアセンター
 「応募コーナー」係

- ① 写真でひとこと
の回答
- ② 氏名
- ③ 郵便番号・住所
- ④ 電話番号
- ⑤ 年齢の年代
- ⑥ ぼらんていあだよりの
の入手方法
- ⑦ 今号のご感想

2月28日(土)締切 ※当日消印有効

【当選は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます】

お便りコーナー

No.450の答え ▶ ③「使用済み切手等整理作業」

応募の中でいただいた「今月号のご感想」から紹介します。たくさんのご応募お待ちしております！

ボランティアはお休み中

以前はボランティア活動していましたが、仕事と年齢的に体力が落ちたのかボランティアはお休み中です。また何か始めたいと思いました。

好きや得意を活かし、気軽に挑戦できるのがボランティアです！少しずつでも自分のやりたいという思いを形にしていけたら良いですね！



回覧板での活動情報は良い機会

なかなか福祉センターに足を運ぶ機会は無いですが、回覧板での活動情報は読むので良い機会だと思います。

何気ない皆様の日常にボランティアに関する情報をお届けすることはぼらんていあだよりの目的の1つです！是非今後もご覧いただき、良い機会になれば幸いです！



ベルマークの届け方

ベルマークを取ってありますが、いつでも届けて良いのですか？

窓口へお届けの場合は、福祉センター・各支所・出張所の営業時間内に受け取ることができます！また、福祉センターの1階エントランスと、3階交流コーナーにベルマークや切手を入れる箱があるので、そこに置いていただいても嬉しいです！



ボラセンからのお知らせ

とよた市民福祉大学

第11期 申し込み募集!



地域福祉の担い手の育成・養成を目的に、「とよた市民福祉大学(第11期)」を開講します。豊田市地域福祉計画・地域福祉活動計画の取り組みの1つとして、平成28年度より開講し、今回11期目の開催です。ぜひお申し込みください。

	福祉入門コース	家庭介護コース
内容	地域における福祉活動の担い手育成を目指します。	地域の担い手、地域の介護人材として介護の基礎を学びます。
受講日程	6月13日から11月28日まで 全12回 土曜日 午後1時～午後4時	6月13日から8月27日まで 全8回 木曜日 午前10時～午後4時 ※第1回を除く



-受講料-
3,000円
(教材費・資料代)

※各コース30名程度

※豊田市在住の15歳以上の方(高校生以上)、受講全てに出席できる方が対象です



みなさまの申し込みをお待ちしています!
申し込み方法・詳細はボランティアセンター(下記)まで!

ぼらんていあだよりに関するお問い合わせ

発行No.452 | 令和7年度1月号(隔月発行)

 豊田市社会福祉協議会
ボランティアセンター



WEBサイト

<https://vc.toyota-shakyo.jp>

〒471-0877 豊田市錦町1丁目1-1(豊田市福祉センター2階)
TEL. 0565-31-1294 / FAX. 0565-33-2346
MAIL. vc@toyota-shakyo.jp

SNS



Instagram ▶

◀ Youtube



本誌の発行には共同募金配分金が使われています